

基本データ

日時：2019/03/23 11:00-15:00

場所：201教室

運営体制：

職員 1名 | 学生委員20名 | 教員 2名

参加者数：23組43名

目的/概要

奈良県生の生活について伝えることで、新入生・保護者の抱えている不安を解消する企画です！特に新入生に寄り添っている様子が見られました◎

コンテンツ

<全体説明>・奈良県立大学について(15分)
・大学生活について(45分)

<分科会> 新入生と保護者に分かれて(40分)

・新入生→新入生同士の交流
・保護者→生協職員から見た奈良県立大学の紹介

<食堂体験・質問ブース>説明会終了後～
生協ブース、共済ブース、PCブース、資格ブース、職員ブース

01 大学全体で新入生を迎える

企画当日に大学の先生が協力

説明会が開始する前に、理事の先生が教員としての立場から、生協について話しました。

また、説明会終了後の個別相談ブースの1つに「教員ブース」があり、2名の先生がブースに入り、新入生・保護者の質問に答えていました。

このように、先生も協力して企画を行うことで、新入生の幅広い不安の解消につながりました！



「教員ブース」
で実際に質問
している様子
です！

02 大学生の実態を踏まえて 予防提案まで行う

発表者の想いが伝わる説明

これからの大学生活は希望と夢に満ち溢れているが、それと同時に危険もたくさん潜んでいるため、共済に入っておくとおすすめで話していました。その後事例紹介とともに、大学生の実態に触れ、そもそも給付を受けないために、朝ごはんを食べることや、何でも相談できる友達を作ってほしいということを伝えていました。新入生が「もしも」にあわないことを大切にすることを視点がステキでした☆



たすけあえる
仲間が増え
たらいいなと
思います♪

03 最後まで新入生・保護者に 寄り添う！

先輩のリアルな声で質問に答える

説明会後は、新入生・保護者が自由に食堂利用をできる時間でしたが、ほとんどの参加者のところに学生委員が1人ずつ付き、会話の中で質問に答えていました。「パソコンは日常生活で使うのか」、「普段の授業は具体的にどんな雰囲気なのか」など、なかなか切り出せない質問やリアルな奈良県生の生活を聞ける機会となりました。



参加者と学生
委員が一緒に
昼食を食べ
ながら話して
いました☆

訪問者からひとこと

奈良の説明会は、新入生に寄り添っているのが印象的です！みなさんの大学でも、新入生に寄り添う気持ちを忘れずに取り組みましょう☆

